



同窓会会報 第10号
 発行/東京都立永山高等学校同窓会
 〒206-0025 東京都多摩市永山5-22
 TEL 042-374-9891
 FAX 042-371-5615
 HP <http://www.nagayama-obog.jp/>
 編集・印刷/ 同窓会事務局
 〒121-0831 足立区舎人3-11-26 EPS
 TEL 03-5839-3456(代)
 FAX 03-5839-3460



校歌

作詞 志賀 義雄
 作曲 平吉 毅州

一、春甦る 多摩の丘陵
 希望みなぎる 若人が
 真理求めた 集いたり
 われら永山 われら永山
 豊かなる 知性磨かん

二、紅葉綾なす 多摩の丘陵
 たぎる血潮の 若人が
 あつき友情 育てゆき
 われら永山 われら永山
 限り無き 情熱燃やさん

三、白樺高き 多摩の丘陵
 力あふるる 若人が
 理想めざして 進みゆく
 われら永山 われら永山
 逞しき 意志鍛えん



「創立五十周年へ！」

会長 奈良崎久和 (三期生)

会報第十号の発行にあたりごあいさつさせていただきます。

同窓会の活動に対して、同窓生のみなさまのご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

私たち同窓会は、一九七五(昭和五十)年、一期生の卒業と共にスタートし、途中、活動を休止した時期もありましたが、今年で四十四年目を迎え、卒業生は一四〇〇〇人を超えています。新年度(平成三十年度)は、私たち三期生がいよいよ還暦を迎える年になりました。

同窓生も四号で紹介した三十一期生の二階級制覇の現日本フライ級チャンピオン黒田雅之さん、六号で紹介した八期生の蝶野正洋さんなど各分野で第一人者として活躍しているメンバーがたくさんいます。

創立三十周年を機に活動を再開した新生同窓会は、同じ学び舎で青春時代を過ごした仲間との絆を深め、後輩を支援するための活動に取り組んでいます。ホームページなども活用し、少しでも同窓会・

学校の様子を伝えるとともに、同期会やクラス会の案内などタイムリーな話題の提供にも努めていきたいと思えます。

昨年は二年に一度の総会を、京王プラザホテル多摩で六月十日(土曜日)に行ないました。参加者が限定的となったのは残念でしたが、次回開催に向け、参加しやすい総会になるよう創意工夫できればと考えています。

また、学校の改築計画(建て替え)が予定されているともうかがっており、懐かしい校舎や学校の様子も、今後大きく様変わりしていくこととなります。そこで次回の総会は、久しぶりに母校開催も視野に検討を進めたいと思っております。総会の開催日に合わせて、同期生会・クラス会など、総会を契機に、懐かしい恩師・友人と旧交を温める場になれば幸いです。

このところ母校も落ち着いて学業やクラブ活動に取り組み環境が整ってきており、生徒と教員の「やる気」が呼応して良い結果を生んでいると思えます。同窓生の

一人として、とてもうれしく思っています。自分たちの学校に誇りを持ち、かつ楽しく高校生活を充実できるような心から応援したいと思えます。

また、同窓会はPTA、PTA OB会及び同窓会からなる今年で十二年目を迎えた「永山高校後援会」に参加しています。力を合わせ創立五十周年へ、地域に根差してさらに飛躍する母校・そして在校生を、応援していきたいと考えています。

末永く本同窓会が続いていけるよう、役員全員で心を合わせて運営にあたらせていただきます。行き届かない点もあると思いますが、同窓生のみなさまには、今後とも格別のご理解・ご協力を心よりお願いいたします。





「御挨拶」

校長 小林 正人



本年度第十五代校長として着任しました、こばやし まさと と申します。同窓会の皆様へ、一言ご挨拶申し上げます。

四月に着任してPTA、同窓会、PTA・OB会が一つの「後援会」として永山高校を支援して下さっていることを知り、大変ありがたいことと思っております。これまで六月十日に開催されました同窓会総会に出席し、会長の奈良崎様とは定期的に会議でお会いして学校の状況などをお話させていただいております。

多摩地域での勤務は二校目の山崎、前任校の昭和と合わせて三校目となります。その山崎高校では本校第七代田中昭光校長先生に直接お世話になりました。本年度着任して学校運営連絡協議会等で久しぶりにお元氣な先生にお会いでき、うれしく思っています。また、つい先日は、物理の榎本成己先生（田中先生同様、小林が山崎高校

在籍時の教頭先生）が来校され、永山創成期に在籍されていたと伺い、ご縁を感じたところです。

永山高校はここ数年間力を入れてきました生活指導の成果が始め、生徒は大変落ち着いた様子で学校生活を送っております。今年の一年生からはタブレット端末を利用した学習ソフトを導入し、漢字検定、英語検定の全員受験をするなど、基礎学力の向上に努めております。校舎改築は基本設計が終わり、来年度の実施設計を経て、平成三十一（二〇一九）年十月ころから工事が始まる予定で、創立五十周年を迎える二〇二一年の秋頃には新校舎が完成していることと思えます。創立五十周年記念式典は新校舎で迎えることができず、支援助りますようお願い申し上げます。

第9回都立永山高等学校同窓会定期総会



2年毎に開催されます都立永山高等学校同窓会の定期総会が2017年6月10日（土）京王多摩センター近くの京王プラザホテル 多摩で開催されました。

会報によるご案内が遅れたため寂しい定期総会となりました。議案につきましては滞りなく出席者の賛成を頂き成立致しました。

総会の後は、懇親会が開かれ来賓の方たちのあいさつ、吹奏楽部の生徒たちの演奏で参加者全員により校歌を斉

唱、生徒たちの素晴らしい演奏に耳を傾けました。

今回は外部会場での定期総会となりましたが、来年の総会は久しぶりに永山高校の体育館で実施予定です。

5ページに記載されている通り、永山高校が建て替えられるため現在の校舎や体育館で実施できるのも後2回の予定です。ぜひ、来年の総会にはクラスメート、部活動の同期や先輩・後輩を誘ってご参加ください。

よろしく願い申し上げます。

（文責 7期生 林田真一）

永山高校の今...



第35回定期演奏会(吹奏楽部)



交通安全教室(5月1日)
スクエアドストレイトを実施



ビブリオバトル校内予選(7月20日)



夏季合宿
(男女バスケットボール部・剣道部)



多摩市子ども被爆地派遣報告会(8月27日)
生徒会長が代表として参加



宿泊防災 訓練(9月29日~30日)



生徒総会・生徒会役員選挙(11月22日)



第2回学校説明会(12月9日)
中3生、保護者、約430名が参加



新人剣道大会(1月21日)

今年度も年間を通じて様々な教育活動を展開しています。生徒の活躍は実績を残し、永山高校の特色となり、地域から理解、歓迎されています。体育祭は、昨年度に続き雨天延期での実施となりました。二学期の文化祭は約一六〇〇名の来場者がありました。また、九月二十九日から三十日にかけての宿泊防災訓練は、お隣の国士館大学防災・救命救助総合研究所及び多摩消防署の協力を得ながら、より実践的で全員が一同に体験できる訓練を実施できました。学校説明会には昨年度とほぼ同数の来校者があり、中学校からの評価も上がり定着してきています。また、東京オリンピックを目指す、サッカーの二十三歳以下日本代表に四十二期生が選出されるなど最近の卒業生も頑張っています。東京オリンピックで、本校卒業生の活躍がみられるかもしれません。

○部活動の主な成績

吹奏楽部

東京都高等学校アンサンブルコンテスト 金賞

野球部

春季大会ブロック優勝

サッカー部

新人戦第七地区予選 三回戦

女子バスケットボール部

新人大会 四回戦進出 (東京都ベスト六十四)

男子バスケットボール部

新人選手権大会支部ベスト八(東京都ベスト三十二)

剣道部

東京都高等学校新人剣道大会都大会進出

女子団体(東京都ベスト三十二)

陸上競技部

東京都学年別陸上競技選手権大会 都大会出場

「私も同窓生」日本チャンピオン 黒田選手がんばれ!



同窓会報四号で紹介した、三十一期生の黒田雅之さん(稲城市在住)は、ボクシング日本ライトフライ級チャンピオンを四度防衛し、惜敗しましたが世界戦にも挑戦しました。その後、フライ級に転向し三度目の挑戦で、昨年見事日本チャンピオンとなり、二階級制覇を達成しました。去る三月三日、地元川崎で三回目の防衛戦を行いました。当日は、役員数人で会場に駆けつけ、メインイベントで行なわれたタイトルマッチを力いっぱい応援しました。相手は、初挑戦ながら十六戦で一敗しかしていないK.O.率も七割を超える同

級一位の最強挑戦者でした。序盤は互角の戦いでしたが、チャンピオンは落ち着いてジャブを伸ばしながら的確に顔面を捉え、五ラウンド終了時点で僅差でしたがリードしました。ポイントをリードされた相手も必死で手を出してきたため一進一退の攻防となりました。終盤で一度ダウンを喫したため、最終ラウンドを戦い終えての判定結果が出るまではドキドキでしたが、全般的に試合をコントロールしていたチャンピオンが三〇の判定で見事防衛を果たしました。

試合前の時点で、ボクシング四団体すべてでトップ10入りしていましたが、試合後WBA世界ランク二位までランクを上げました。これによりよ世界への再挑戦も現実味を帯びてきました。黒田選手も三十一歳、気力も充実してきており、これまでの三十九戦で積み重ねてきた経験もあります。同窓会では、これからも黒田選手を応援していきます。悔いなく自分らしく、世界の扉を開けてほしいと心から願っています。がんばれ!黒田選手!!

会長【三期生】 奈良崎 久和



Hopeful Fight Vol.27 2018. Sat. 3.3

W チャンピオンカーニバル

ガールズ タイトルマッチ

黒田雅之 VS 西田光

長嶺克則 VS 竹迫司登

2018年3月3日(土) 会場 13:30 開場 14:00 開始

ガレッジかわさき

女子高生ボクサー 史上最年少女子プロデビュー 37歳1ヶ月

ヤマトアイフル 日本タイトルマッチ 10回戦

2018年3月3日(土) 会場 13:30 開場 14:00 開始

ガレッジかわさき

女子高生ボクサー 史上最年少女子プロデビュー 37歳1ヶ月

ヤマトアイフル 日本タイトルマッチ 10回戦

私たちの母校が
建て替えられます!!

皆様が卒業した都立永山高等学校は昭和四十七年(一九七二年)に開校しました。皆さんが三年間過ごした学び舎は築四十五年を経過し老朽化が著しくなっています。

この度、建て替えの計画が具体化し二〇二一年秋頃に完成予定で計画が進行中です。ご存知の通り、永山高校は広大なグラウンドと校舎、特別教室棟、体育館、プールとテニスコート・ハンドボールコートに中庭がある非常に恵まれた環境にあります。

今回の建て替え計画はこの恵まれた環境を活かして既存施設を使用しながら新校舎を建設するという非常に画期的な建て替え計画となっています。

皆様が過ごした校舎や体育館で同窓会の総会を開催できるのも、あと、二回程度となります。

ぜひ、来年の同窓会総会にはクラスメート、部活の同期や先輩・後輩をお誘いあわせて出席いただきますようお願い申し上げます。

【建て替えのイメージ】

①現在のテニスコート、ハンドボールコートと中庭、プールがある場所へ新校舎・体育館・武道場、プールを建設。
②体育館・特別教育棟跡地にテニスコート・ハンドボールコートを移設、既存のグラウンドは工事中も使用可能となります。

※二〇二二年に都立永山高等学校は創立五十周年を迎えます。多摩市唯一の都立高校として私たちの永山高校が新しい校舎とともに存続する様皆様のご協力をお願い申し上げます。
ぜひ、永山高校で開催されます、同窓会総会への積極的な出席をお願い申し上げます。

吹奏楽部

永山高校同窓会の皆様、日頃より吹奏楽部の活動にご理解をいただき、またたくさんのご協力とご支援を賜り、誠にありがとうございます。申し遅れましたが、吹奏楽部顧問の矢内と申します。皆様に御挨拶申し上げる機会がなく、今回この場をお借りして、御挨拶と御礼を申し上げます。

吹奏楽部は、夏の野球部の応援、吹奏楽コンクール、マーチングコンテストに始まり、秋には地域の方々より演奏のご依頼を多数頂戴し活動しております。その一年の締めくくりとして、定期演奏会をバルテノン多摩にて開催して参りました。同窓会の皆様からも毎回ご支援を頂戴し、定期演奏会もその数三十六回まで積み重ねてくることができました。

第三十六回にあたる今回は、バルテノン多摩大ホール大改修前最後の舞台となり、お世話になってきたホールへの感謝の思いを込めたステージとなりました。第一部をフランスの名作曲家たちによる楽曲で構成したクラシック・ステージ、第二部ではご来場いただく皆様が楽しみにしてくださるマーチング・ショーを「Tribute to King of Pops」と題し、そして第三部は「Cheer」をテーマにポップス・ステージをお送りいたしました。ご来場の皆様から頂戴したアンコールでは、当部伝統の『ジャングル・ファンタジ』を最後に演奏することができました。

定期演奏会開催に当たっては、卒業して三年目までの卒業生がステージスタッフとして手伝ってくれています。今年も、四十一・四十二・四十三期卒業生がステージスタッフとして、またエキストラ奏者としても参加してくれました。

定期演奏会は、現役部員とお客様、現役部員と卒業生とをつなぐ場所。"であり、たぐさんの人と人をつなぐ貴重な場所"となっております。今後も、たぐさんの方々へ演奏を届けられるように、たぐさんの人をつなぐ場所"となるように、活動して参ります。地域の演奏会や文化祭、コンクールなどたぐさんの機会がございますので、お時間がありましたら足を運んでいただければ幸いです。また、次回第三十七回定期演奏会は、二〇一九年四月二十八日に調布グリーンホールにて開催予定となっております。こちらもお予定いただければ幸いです。こちら末筆ながら、永山高校同窓会の皆様の益々の御活躍と御健康をお祈り申し上げます。

東日本大震災・熊本地震復興祈念チャリティコンサート
都立永山高等学校吹奏楽部
第36回定期演奏会

2018 3/25 (日)
 16:30 開場 17:00 開演 **バルテノン多摩 大ホール**

常任指揮: 古川 諭
 構成・演出: 平塚 彰

第1部 吹奏楽オリジナルスアーチ
 曲調序曲「セニョ・ゴゼツ」他
 第2部 ステージ・マーチング・ショー
 King of Pop - Michael Jackson
 NAGAYAMA ポップス ステージ
 第3部

会場へのアクセス
 京王相模原・小田急多摩線・多摩都市モノレール
 「多摩センター駅」下車 徒歩5分

入場料: 500円 全席自由

お問い合わせ: 都立永山高等学校吹奏楽部
 TEL: 042-374-9891 FAX: 042-371-5615
 E-mail: nazayama_brass@yahoo.co.jp

広告募集

来年度(11号)会報に会社やお店の
 広告を掲載しませんか?
 掲載料金は10,000円です。
 多数の応募をお待ちしています。
 同窓生の皆さん宜しくお願いします。

お問い合わせ先
同窓会事務局 ☎ 0120-10-9899
 (東京都立永山高等学校内) (内線90)
 平日10:00~17:00

第四十四回
卒業証書授与式に出席して

常任委員 三期生
林ゆきの（加藤）

平成三十年三月八日第四十四回卒業証書授与式が行われました。私は所要のため出席出来ない会長の代理として出席し、祝辞を代読させて頂いた、頂きました。

当日はあいにくの雨でしたが多くの保護者やご来賓の皆様に見守られる中、緊張した面持ちの担任に続き卒業生が入場。髪をバッチリ整えた男子や薄っすらとメイクした女子の姿も見られます。先生よりは若干リラックスした様子です。

拍手で迎えながら私は自身の卒業式を思い出しました。喜びや希望というよりも、むしろ先生や仲間と会えなくなる寂しさのほうが強かった気がします。

なぜなら当時の連絡手段は家の固定電話しかなく、家人が電話をとれば本人を呼び出してもらい必要があり、恥ずかしさと共に少しの勇気が必要でした。相手が異性ともなればダイヤルを回すのにさらに多くの勇気が要ったものなのです（笑）。なので、本当に寂しくて寂しくて自然と涙が溢れ出てきました。

そういえば今日の式の最中に涙を流す生徒は、私の席からは見当たりませんでした。現在は携帯電話やメール、SNSなど、簡単に個人的な情報を得る事が出来ま

す。あまり寂しさを感じる必要はないのかもかもしれません。時代が変わったのだなあ・・・と感じた一コマでした。昔に比べ最近の卒業式は若干簡素化された感はあるものの、式は粛々と進行し、そして退場の時。担任は満面の笑みに変わり生徒を先導し、卒業生も満足感や開放感、そして喜びの表情で堂々と体育館を後にしました。



本日永山高校を巣立って行った三〇五名の卒業生達の未来が光り輝くものであることを祈ります。

3期生会のお知らせ

3期生は今年いよいよ【還暦！】を迎えます。前回の期生会で約束した通り、今年、【祝還暦！大大大3期生会】を開催いたします。

日時：平成30年11月17日（土）17:00~

場所：新宿 ホテルハイアットリージェンシー東京

会費：10,000円

- ♪ 詳細のお知らせと出席の取りまとめは、クラス毎に行います。クラス幹事からの連絡をお待ちください。方法は、クラスによりメール・ライン・はがき等々さまざまです。
- ♪ 会報は届いているけれど、クラス幹事からのお知らせは来たことがない、来るか不安という方は、会員番号（会報の宛名面に記載しています）と自分の連絡先を明記して同窓会事務局あてに、『3期生会詳細希望』と連絡してください。クラス幹事に取次ぎます。

27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
会計監査	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	常任委員	書記	書記	会計	会計	副会長	副会長	会長	顧問	名誉会長	役員	
平田 江里	高村 恭平	吉岡 奈々子	神子 沢 舞	宮村 祐二	近松 正隆	関 正 義	関 俊 一	望月 希衣	桑原 秀夫	井下 登美子	高久 誠	高木 美恵	林 ゆきの	松井 泰衛	峯尾 仁	黒田 陽一	尾崎 正	小澤 美穂	小峯 信子	小高 一真	林田 真一	加藤 英明	奈良崎 久和	小原 幸太郎	小林 正人	氏名	
7期	32期	31期	31期	31期	12期	10期	9期	9期	8期	7期	7期	4期	3期	2期	2期	1期	1期	32期	3期	25期	7期	7期	1期	3期	副校長	校長	期

役員紹介

同封物の見方

- 1** あなたの整理番号です。
- 2** 現在、同窓会でお預かりしているあなたの情報です。
- 3** 現在、住所が判らず会報誌がお届けできない方々です。ご存じの方は、フリーダイヤルかフリーFAXまでご本人よりご連絡いただけるようお願い下さい。
- 4** 賛助金の振り込み用紙です。ご協力をお願いします。

変更のある方はいずれかをご利用下さい。

- ①フリーダイヤル
- ②フリーFAX
- ③QRコード(携帯電話)

賛助金の振り込み用紙です。ご協力をお願いします。



同窓会サポーター募集 (賛助金募集)

同窓会の運営は、おもに卒業時の終身会費で賄っているのが現状です。少子化により卒業生が減る中、今後の永続的な同窓会活動を続けていくためにも、会員の皆様にこの状況をご理解いただき賛助金に是非ご協力をお願いいたします。同封の振込用紙にてお近くのコンビニエンスストアもしくは郵便局でお振り込みいただければ幸いです。

サポーター制度は多くの方々にご協力いただいています。心より感謝いたします。

1口 2,000円 (振込手数料同窓会負担)
 ※2口以上ご協力いただける方は、お手数ですが金額訂正の上郵便局にてお振り込みをお願いします。

同窓会事務局

フリーダイヤル
0120-10-9899 (内線90)
 平日 10:00~17:00
 フリーFAX
0120-10-9184
 (終日受付)